

項目	内容
名称	ニオイアラセイトウ [英]Wallflower [学名]Cheiranthus cheiri L.
概要	ニオイアラセイトウは、ヨーロッパ南部原産で、日本では観賞用として栽培されるアブラナ科の多年草。草丈は30～50 cmに生長する。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花にクエルセチン、イソラムネチン、精油成分アントラニル酸メチルを含む (29)。 ・ 種子に強心配糖体のケイロサイドA、ケイロトキシシ、グルコケイロリンを含む (29) (33)。
分析法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 種子から抽出したシアニジンを用いたHPLC法にて分析した報告がある (PMID:16777160)。
有効性	

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳</p> <p>(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館</p> <p>(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)</p> <p>(33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ</p> <p>(35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館</p> <p>(101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson (PMID:16777160) Phytochemistry. 2006 Jun;67(12):1287-95.</p>